

<<第42回岩手県勤労者美術展 掲載記事>>

2023.10.4(水) 「岩手日日新聞」掲載

# 力作68点 一堂に

## 盛岡 県勤労者美術展



絵画などの力作が並ぶ県勤労者美術展

が寄せられ、3部門で入賞26点が決まった。

絵画部門で最高賞の知事賞に輝いた田中館隆雄さん(滝沢市)の作品「残照の路地裏」は雑然とした路地裏を印象的に描いた。写真部門では迫力ある瞬間を切り取った君塚みつ子さん(花巻市)の作品「どろんこサッカー」、書道部門では石井ゆかりさん(盛岡市)の作品「島崎藤村の詩より」が知事賞に選ばれた。

県労働者福祉協議会主催の県勤労者美術展は3日、盛岡市の市民文化ホール・マリオスで始まった。絵画、写真、書道の力作68点が一

堂に展示され、来場者を楽しませている。6日まで。

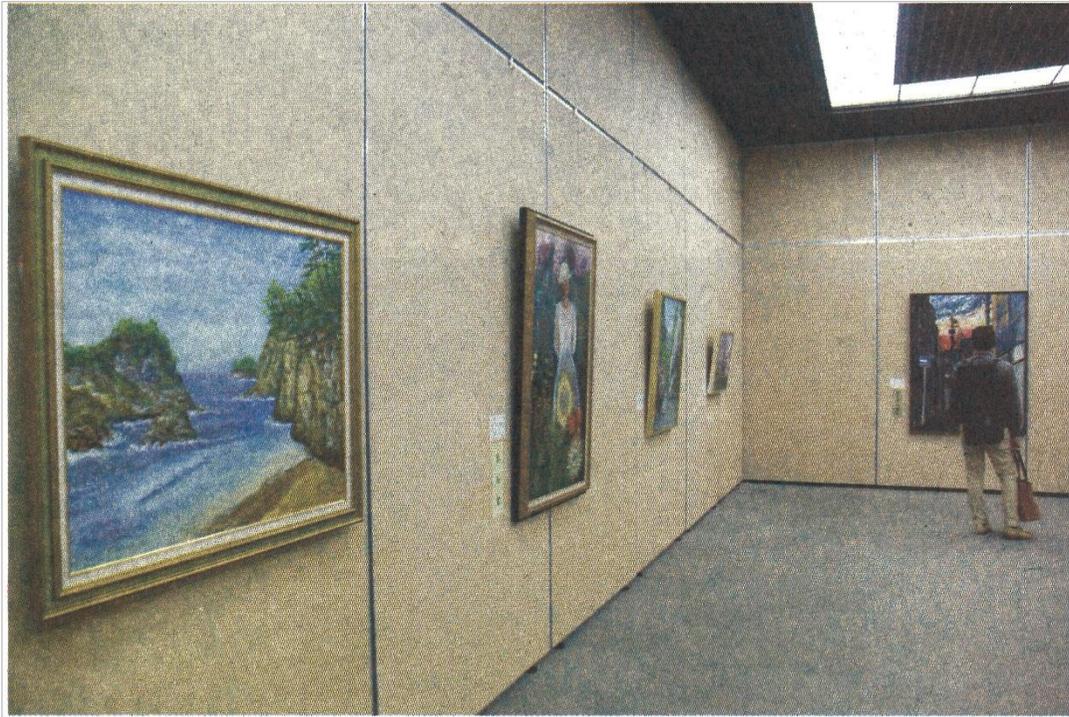
今年42回目です。県内に勤務する人やその家族から絵画23点、写真30点、書道15点

「力作ぞろいで目を引く作品が多い。ぜひ足を運んでほしい」と話す。入場無料。開催時間は午前10時～午後5時(最終日は正午)。

菅野健司専務理事は

<<第42回岩手県勤労者美術展 掲載記事>>

2023.10.5(木) 「盛岡タイムス」掲載



市民文化ホールで開催中の「第42回県勤労者美術展」

市民文化  
ホー ル

# 傍らで制作した芸術表現

幅広い年代出品

## 68 3 部門に 作品に 県勤労者美術展

第42回県勤労者美術展が、盛岡市盛岡駅西通の市民文化ホール4階展示ホールで開かれ、市内の10歳代から80歳代より寄せられた絵画23点、写真30点、書道15点の計68作品を展示。審査も行われ、最高賞の県知事賞には、絵画で田中館隆雄さん（滝沢市）の「残照の路地裏」、写真で君塚みつ子さん（花巻市）の「どろんこサッカー」、書道で石井ゆかりさん（盛岡市）の「島崎藤村の詩より」が選ばれた。6日まで。

写真は小川文男さん（二科会写真部会長）、書道は吉田辰風さん（岩手書道協会会長）が審査員を務めた。同協議会の菅野健司専務理事（61）は「二点、ニューヨーク・タイムズ紙で2023年に行くべき52ヶ所に盛岡が選ばれた。10月に行くべき展示会は「こ」と来場者に呼び掛けた。午前10時から午後5時（最終日は正午）まで。入場無料。盛岡地域の奨励賞以上の受賞者は次の通り。敬称略

- 【絵画】
  - ▽奨励賞＝高橋邦枝（盛岡市）、下地谷夫（同）、堀米英子（同）
  - ▽奨励賞＝村木真樹（同）、北井崎昇（同）
  - ▽奨励賞＝川下洋美（紫波町）
- 【写真】
  - ▽奨励賞＝岩手芸術祭洋画部門副理事長、
- 【書道】
  - ▽奨励賞＝川下洋美（紫波町）